



町内の小学6年生30名が、北海道で研修事業

(関連記事2ページ)

生涯学習だより

ふれあい

いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

9月のテーマ“お年寄りや目上の人を
大切にしよう”

(実践方法)

- お年寄りを囲んで、若い頃の苦労話や昔話に耳を傾け、お年寄りへの理解と敬愛を深めよう。

平成21年
9月1日発行

No.53

9月号

北海道の大自然を体験!!

7月29日から2泊3日で、「小学生国内派遣事業」を実施しました。町内の小学6年生30名と引率4名が北海道泊村や札幌ほかを巡りました。

この事業は、青少年の心身を健康に育てるため、文化・人の交流、体験学習等を通して将来幅広い考え方や行動力のある人づくりを行うことを目的として、北海道泊村と姉妹町村縁組を締結した翌年の平成11年から継続して実施しています。これまでに、240名の児童がこの事業で北海道を訪れています。

今年の泊村での交流会は、メロンの集出荷施設見学と鯉



メロン集出荷施設の見学



「とまりんく」でのスケート体験

泊村の交流会以外の体験は、ラフティングや牛の乳搾り体験、ソーセージ作り、引き馬体

験など盛りだくさん。移動距離も長いので、芸能人張りのタイムスケジュールで分単位で移動を行い体験・見学を行いました。ラフティングは、溪流をゴムボートに7名程度(ガイド1名込み)が乗り込み全長8kmのコースを1時間程度で下っていきます。途中、ボートから飛び込んで泳いだり、流れが速く波が立っている場所を乗り越えたり、流れの緩やかなところではみんなで

今年度の交流会は、メロンの集出荷施設見学と鯉

今年度の交流会は、メロンの集出荷施設見学と鯉

今年度の交流会は、メロンの集出荷施設見学と鯉



ジンギスカンバーベキューを囲んで

今年度の交流会は、メロンの集出荷施設見学と鯉



今年度の交流会は、メロンの集出荷施設見学と鯉



うまくなるかな?(ソーセージ作り)

24名が40kmを完歩!! (佐田岬十三里見て歩き)

8月4・5日(火・水)毎年恒例となりました、伊方町公民館主催による「佐田岬十三里見て歩き」を実施しました。今年度のコースは、井野浦ムーンビーチから町見公民館までの38.3km。昨年と同様、途中バ

ス移動はなく、全行程、自分の足で歩きました。参加者は町内の小学3年生から中学1年生の計24名。今年度は、川之石高校のお兄さん、お姉さんたちもスタッフとして、一緒に歩いて参加してくれました。

出発式では、

参加者を代表して、瀬戸中の寶榮将太くんが、「私たち、参加者一同は、佐田岬十三里の自然や文化にふれあいながら楽しく見て歩き、たくさんの方たちをつくり、友情の輪を広げること

ここに誓います。」と力強く宣言。その後、班毎に別れて井野浦ムーンビーチをスタートしました。

初日は、昼食場所である二名津分館を経由して、宿泊先の瀬戸アグリトピアまでの約17kmを歩きました。炎天下の中でしたが、子どもたちは元気よく、時折笑顔を見せながら、最後までリタイアすることなく、歩ききることが出来ました。

宿泊場所では、班毎でカレーをつくりたり、夜空のもとキャンプファイヤーで親睦を深めました。

2日目は、瀬戸アグリトピアからゴールの町見公民館までの21.3km。午前中は、デッサン力高原の

尾根沿いにある巨大な風車のある道を通りながら、昼食場所の塩成小学校跡地を目指して歩きました。風車のあるところでは、ちょうど霧が出ており、涼しさを感じながら心地よく歩くことが出来ました。午後からは、亀ヶ池公園を経由し、ゴールを目指して歩きました。ゴールの町見公民館に到着したのは、午後4時頃。参加者全員、見事完歩することが出来ました。

解散式では、完歩した参加者をねぎらい、完歩賞を一人ずつ授与して、最後にみんなで記念撮影をしました。

2日間を通して、参加者の中には途中、足が痛くなった、暑さでバテる子もいましたが、水分補給や保健師さんによる健康面でのサポート、高校生のお兄さん・お姉さん

たちによる精神面・安全面のサポートもあって、ケガもなく無事ゴールすることが出来ました。参加者にとって、この経験は、将来きっと良い思い出となることでしょう。そして、この2日間、伴に過ごした友達、お兄さん、お姉さんとの出会いを大切にしてください。



寶榮将太くんの誓いのことば



元気よくスタート!!



宿までもう少し(消防署第一分署前)



お兄さんと話しながら

公民館だより

伊小っ子チャレンジスクール

中央公民館



伊方小学校の4～6年生の希望者による児童21人が7月12日から17日の5泊6日間、中央公民館にて通学合宿を行いました。



この通学合宿は、異なった学年の子ども達も、地域の公民館や集会所に宿泊し、親元を離れ、団体生活の中で日常生活の基本を自分自身で行いながら学校へ通うものです。

参加した児童は、炊事、洗濯、掃除、買い物と今までに体験したことのない作業に戸惑っていましたが、日が経つにつれて、班での役割分担をこなし、団体生活にも慣れていきました。

この通学合宿を通して、家族や仲間との大切さやありがたさを実感してくれたものと思っています。また、成長した姿をこれからの生活に生かされることを期待しています。



野外キャンプで 海水浴三昧



裸のお付き合い



潮溜まりで温泉気分♪



ミンチをこねこねハンバーグ作り



座禅体験



空気鉄砲作りに夢中の女の子

小学生の大好きな「夏休み」に、子どもたちだけの共同生活や冒険心くすべる野外キャンプで、色々な思い出を作ってもらおうと7月28日から31日、小学生32人で「2009夏休み楽宿in佐田岬」を行いました。

夏だ、海だ、キャンプだ♪
「2009夏休み楽宿in佐田岬」

三崎公民館

「アヨイシヨ!!」

町見地区民踊講習会開催!!

町見公民館

7月29日(水)、町見公民館において、「町見地区民踊講習会」が開催されました。この講習会は、各地区の自治公民館長さんおよび町見婦人会長さんに町見地区の皆さんへ参加の呼びかけをしていただき、実施したものです。

講習会を実施するにあたり、講師に中山流師匠、小池マズ子先生をお迎えし、曲目を「祝儀音頭」「うちつけ讀」に設定し、大ホールいっぱい大きな輪となり、反時計回りに練習をしました。先生に、指



の動きや手の位置などを丁寧に教えていただき、参加者の皆さんも真剣に取り組んでおられました。一曲踊ることに拍手がわき上がり、ビデオ録画をする公民館主事さんもおられました。皆さん心地よい汗を流されたのではないのでしょうか。



第5回 瀬戸スポーツフェスティバル開催

瀬戸公民館

7月12日(日)、瀬戸つどいの里(瀬戸総合体育館・瀬戸球場)において、第5回瀬戸スポーツフェスティバルを開催しました。

これは瀬戸地域を中心としたスポーツ愛好者(子どもから高齢者まで)を対象に、地区間の親睦・交流を深めることともに「みんなで楽しむスポーツ」を目標に、瀬戸公民館及び瀬戸地域自治公民館主事会、体育協会瀬戸支部の主催により行われるものです。

この大会は、旧瀬戸町時代、合併する直前までも、10回行っており、合併してから今年で5回目の大会となります。当初は、複数の種目(ソフトボール、キックベース、バットミントン、ターゲットバード、ゴルフ、卓球、テニスなど)も行っていたましたが、近年は、小学生はドッジボール、中学生・一般がインディアカ、高齢者(老人クラブ)の方がペタンク・輪投げを行うのが定番となってきました。

白熱した場面もみられるなど、終始活気のある試合が展開されました。

試合結果は次のとおりです。

【インディアカの部(中学生・一般)】

男子優勝 足成A
準優勝 川之浜C
3位 チーム薔薇(大久)
女子優勝 たむら企画(川之浜)
準優勝 マドンナ(川之浜)
3位 大江女子

混合優勝 TON²(川之浜)
準優勝 大久オールスターズ
3位 亀仙人(三机)

【ドッジボールの部(小学生)】

優勝 大久スターズ(大久小学校)
準優勝 三机フックタイガース(三机小学校)
3位 三机ブルードラゴンズ(三机小学校)

【ペタンクの部(高齢者)】

優勝 神崎千歳会
準優勝 三机A
3位 住吉会(小島)

【輪投げの部(高齢者)】

優勝 三机A
準優勝 川之浜
3位 大江



インディアカ男子決勝(川之浜C 対 足成A)





学校通信



がんばっています部活動

瀬戸中学校

生徒数58名、教職員数12名で瀬戸中学校の21年度がスタートしました。部活動は、男女バレーボール、女子ソフトテニス、卓球、ブラスバンドの5部で活動しています。

本校の生徒数は、八西地区の学校でも三番目に生徒数の少ない学校です。で、必然的に各部とも部員数が少なく、特に女子バレー部は三年生が引退した現在6名の部員数であり、一人の欠場も許されないというギリギリの状態でも活動しています。他の部も似たような状態ではありますが、そのようなハンディはものともせず、毎日の活動に汗を流しています。

学校教育の中における部活動の役割は大変重要な位置にあり、文部科学省も、人間形成と生涯スポーツの推進という観点からも大変重視している活動の一つです。私たち人間は他人を全く無視し、自分一人です生活することなどできないことから、集団での活動を通して、仲間の大切さを知ること、そして、成長期の今、生涯を幸せに生きるための身体作りをすることが部活動の大きな意義だろつと思ひます。

運動部では、総体終了後新チームを作り、練習試合や大会に臨んでいます。が、8月5日に行われた愛媛県ソフトテニス選手権八幡浜地区予選

では、学年別で一年生のペアが優勝すると同時に、8日に行われた同卓球大会でも一年生が優勝、準優勝に輝き、子どもたちの平素のがんばりがうれしい結果となって現れました。本校は、生徒数が少ないが故に、一人一人の意識が高く、練習態度をみて、ぴりぴりとした真剣さが伝わってきます。さらに併せて、各部とも保護者の部活動に対する支援活動も活発であり、今後の大会での大きな成果と、人間としての大きな成長を楽しみにしている毎日です。



部員数6名の女子バレー部

「亀ヶ池ワクワク体験スクール」

二見小学校

7月6日から10日までの4泊5日間、「亀ヶ池ワクワク体験スクール」が実施されました。

炊事・買い物・掃除・洗濯などの身の回りのことを全て自分たちで行うこの体験活動を通して、家の人がいかに毎日自分たちの世話をしているか、家族への感謝の気持ちが芽生え、より家族の絆が深まることで、今まで以上に家の手伝いをするようになる児童が増えるよう体験活動効果を期待して行われています。

また、4泊5日間も家族と離れて暮らすことで、多少寂しさを感じる子どもたちもいたようですが、その寂しさが大人へと逞しい心を育てたのではないのでしょうか。そして、学年の枠を超えて寝食を共にし、みんなが仲良く助け合い、協力し合う集



みんなで一緒に宿題を！



閉校式で各班の代表者が感想を発表



団生活を通して、同じ学舎の友だちどうし人間関係が深まったようです。この貴重な体験を、陰で支えて頂いた皆さんにこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

新しいALT(外国語指導助手)を紹介します。



◆ 名 前
TENSING HONDA

◆ 出身国 アメリカ

◆ 勤務地 伊方地域

初めまして。私の名前は、本多天伸(ホンダ テンシン)です。サンフランシスコで育ちました。今年の6月にUCLAという大学を卒業しました。専攻は国際学と歴史でした。美しいキャンパスで、教育機関として世界的に高く評価される大学で、スポーツ分野での活躍も目ざましいものがあります。そこで、私はバスケットボールとドラゴンボートのチームで活動をしていました。ほかに、旅行、美術、そして山登りに興味があります。

伊方中学校では、英語を一生懸命教えます。今、学校のバスケットボール部の手伝いを少ししています。また、アメリカの学校と連絡を取ってペンフレンドを探しています。生徒たちが、アメリカの学生と手紙の交換を行うことができるように努力をします。国際的な友情を通して、異文化を学ぶ機会となるので、子どもたちは絶対喜びと思います。

私の母はアメリカ人ですが、父は岡山県生まれですので、私は日系です。子どもの時から、よく日本へ来て、日本文化は知っています。しばらく日本に住むことができて嬉しいです。いろいろな都会に住んだことがありますが、田舎は初めてです。皆さんがとても親切で、自然がとてもきれいですから、伊方町での生活を楽しみにしています。



◆ 名 前
BRADLEY CHILDERS

◆ 出身国 アメリカ

◆ 勤務地 瀬戸地域

私の名前はブラッド・チャイルダーズです。アメリカのテキサス州から参りました。26才です。数週間前に来町して、今まで見たことのない美しい町であると確信しています。新しい住所へ行く途中、車の窓から眺めると別世界に入ったような感じがしました。テキサスでは、乾燥した平らな土地が砂漠に見え、山一つも見たことがありません。ですから、伊方町の緑に覆われた山があちらこちらにあるのを珍しく思いました。こちらの風景には、まだまだ驚きや感動があると思います。遠くまで続いていく海や、山道の側で静かに回る風車、新しい環境全てに驚きを感じています。

私の引っ越しの片付けとこれから働く中学校・小学校での準備において、伊方町民の方々にすごく親切にいただきました。愉快的近所に恵まれたことと、地域の質の高いレストラン、入船食堂やポケットパークなどでおいしい日本食をいただいたことをとてもうれしく思います。

先生として、又は伊方町の一員として私の目標は、学生たちに英語とアメリカ文化を一所懸命教え、温かく受け入れてくださった伊方町にできるだけ貢献をしたいと思っています。

個人戦で優秀な成績(県小学生相撲選手権大会)

8月9日(日)愛媛県総合運動公園相撲場で、愛媛県小学生相撲選手権大会が開催されました。

伊方町からも7月26日(日)におこなわれた、子ども相撲教室伊方場所において優秀な成績をおさめた11名の豆力士が出場しました。

当日はあいにくの雨でしたが、会場の熱気、熱い声援の中、子ども達は大人顔負けの激しいぶつかり合いで会場を大いに盛り上げました。個人戦では、伊方小学校2年の宇都宮樹君が優勝、同小3年の阿部階喜君が準優勝、同小4年の近藤俊一郎君が準優勝、女子の部

では佐田岬小5年の梶原詩乃さんが優勝、同小5年の梶原歩希さんが準優勝、伊方小6年の林優花子さんが準優勝と活躍されました。



伊方町スポーツ少年団交流大会開催

7月18日(土)伊方町スポーツ少年団主催により、町内のスポーツ少年団が集い瀬戸中学校グラウンドでソフトボール5チーム、瀬戸総合体育館でミニバスケットボール4チームの交流試合を開催しました。

采配を振るう監督を筆頭に子どもたちも皆、熱のこもった試合を

見せてくれました。交流大会の成績は、次のとおりです。



ソフトボール結果

伊方11-4伊方ドラゴンズ▽伊方13-3大久▽大久11-3三机▽三机19-12三崎▽三崎6-0伊方ドラゴンズ

ミニバスケットボール結果

瀬戸41-23伊方ジュニア▽伊方小39-18三崎▽伊方小45-15瀬戸▽三崎28-14伊方ジュニア



図書館だより



9月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

○…おはなし会
■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日、月末図書整理日、年末年始、特別図書整理期間
- 瀬戸・三崎地域の方へ
瀬戸地域町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地

TEL(0894)38-0607

新着図書

●オススメ



・おばあちゃんの絵てがみ

そうまこうへい 作・絵

〈内容紹介〉

ゆぎちゃんは、ゆうびんうけをみにいきました。おばあちゃんの絵てがみが入っていますように…。おばあちゃんとおんなのこのころあたたまるおはなし。



・トゥルー・ビリーヴァー

ヴァージニア・ユウワ・ウルフ 作
こだまともこ 訳

〈内容紹介〉

ラヴォーンの人生の目標は大学に行くこと。でも、ラヴォーンの毎日は、悩み事でいっぱい。すれ違ってばかりの親友。突然受けることになった特別授業。そして、大好きなジョディのこと…。前向きに生きる若者の感動ストーリー。

《児童》

- ・おいでフクマル / くだうなおこ さく、ほてはまたかし え
- ・きらいさきらい / 中川ひろたか 文、工藤ノリコ 絵
- ・ベラスノアとキックオフ! / 片平直樹 作、平澤朋子 画
- ・建具職人の千太郎 / 岩崎京子 作、田代三善 絵
- ・ヴァイオレットがぼくに残してくれたもの / ジェニー・ヴァレンティン 作 富永 星 訳 ほか



・カンランシャ

伊藤たかみ 著

〈内容紹介〉

妻と別居中の隆一は、先輩である直樹の妻・いずみのことが気になっている。直樹の浮気について相談を受けたのがきっかけだった。次第に距離を縮めてゆく2人だが、なかなか踏み込めない。そんな時、直樹が病院に運ばれ…。



・そのときはそのとき

楽老抄 IV

田辺聖子 著

〈内容紹介〉

人の一生を楽しくする秘訣とは何か。それは「怒」の一字。心でゆるす、ということ。人生の抜け道、出口を教えてくれる、ユーモアと温かさで満ちた名エッセイ。

《一般》

- ・世紀の発見 / 磯崎憲一郎 著
- ・贖罪 / 湊かなえ 著
- ・夜想曲集 / カズオ・イシグロ 作、土屋正雄 訳
- ・自殺プロデュース / 山田悠介 著
- ・骸骨ビルの庭 上・下 / 宮本 輝 著

ほか

《お・知・ら・せ》

9月8日(火)～18日(金)は特別図書整理期間(本の棚卸し・書棚の清掃作業等)のため、休館となります。この期間に本・雑誌を返却される方は、生涯学習センター1階の返却ポストをご利用ください。

9月1日(火)～9月6日(日)に貸出したCD・DVDにつきましては、19日(土)に直接カウンターまでお持ちください。

ピップスおはなし会のごあんない ～ 今月のおはなし会 ～

日 時：26日(土) 午後2時～
場 所：図書館 おはなしコーナー
対 象 者：未就学児童および親子
小学校低学年児童



絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞きに来てね!

9月の「佐田岬半島の自然 スライド上映会」

佐田岬・秋の七草物語

9月23日(水・祝)

夜19時～

日本人の心－秋の七草を半島で
たどる！

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習課
■開館時間 9:30～16:30
■休館 月曜日ほか

◆ 今月のきょうどかん ◆

2009年 9 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■—おやすみ □—夜スライド上映
休館日は都合により、変更する場合があります。

公開シンポジウム

「石造物が語る中世の佐田岬半島」



平成21年9月27日(日) 13時～

入場無料！

伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール

主催：伊方町教育委員会・御影石製石造物研究会

近所の「ごりんさま」と愛媛近隣の気鋭の研究者のみなさんが、
佐田岬半島の知られざる歴史を、わかりやすく浮かび上がらせてます！

町見郷土館から

クジラが来た！

瀬戸内海(伊予灘)と太平洋(宇和海)。二つの海に挟まれた佐田岬半島には、大きな鯨も何度か訪れています。

現在佐田岬半島には、鯨の供養のために建てられた鯨塚(鯨墓・鯨地蔵も含む)が、少なくとも六ヶ所あることが分かっています。

串の佐田岬漁港にある鯨塚は、緑色片岩の大きな石。銘文はありません。三崎の高浦橋の袂にある鯨地蔵は天保九年(一八三八)の銘があります。

名取の鯨塚は港の近くにあつて波風のせいにかたいへん傷んでいます。

川之浜の小学校跡地にある鯨塚は明治二〇年(一八八七)に建てられたもので「大乗妙典一字一石鯨霊塔」とあります(「霊」は「霊」の異体字)。

佐田岬民俗ノート

52

小島の海岸にある鯨の墓は明治十二年(一八七九)に建てられたもので「巨海魚鱗善鯨位」「巨」は「以」の異体字と戒名が入っています。

三機の須賀の森にある鯨の墓には「妙鯨之位」とあつて、側面に文化六年(一八〇九)の銘があります。この鯨は、大きさが八尋(約十二メートル)もあったそうです。また

武蔵国の八王子周辺に土着していた八王子千人同心と呼ばれる郷土集団の記録「御進発御供中諸事筆記」には、

慶応二年(一八六六)に三機を訪れた彼らの記録があり※、そこに興味深い記事が載っています。「三機の湊へ文化六己巳年十一月十日三拾口口

有之候、大鯨紛れ入出ル事ならず依之三机人民捕候而其鯨追着□□□湊の巡りへ



三機の鯨の墓(2006年撮影)

三ヶ所供養之石塔又者地蔵尊ヲ建置。つまり鯨の供養のために建てられた石塔や地蔵が、三機の湊の周囲三ヶ所に建て置かれたということです。現在の鯨塚と一緒に並ぶ石碑は由縁不詳ですが、あるいはこれらが、鯨塚のひとつだったのかもしれない。

供養塔まで建てられた大きな鯨。昔の人の海への優しい眼差しがうかがえます。

参考文献

『鯨塚からみえてくる日本人の心』ほか
※松山市の今村威先生よりご教示いただきました。



人権学習シリーズ 232

笑顔と思いやりで清々しい気持ちに！

瀬戸公民館長 井上利彦

ここ最近のことですが、次の三つの出来事がありました。
 ○ある日、私が用事のため狭い道路に入った時のことです。前から車が来て車が離合出来なくなりました。お互いにバックを確認して、相手側が自分がバックする方が近いと見たのか約10数メートルバックしてくれました。私が感謝の気持ちで手を上げると相手の運転手も笑顔で手を上げてくれました。その時は、とても清々しい気持ちになり、自分も見習わなくてはとの思いがしました。

○ある日の朝のこと、道を歩いていると向こう側から二人の女子中学生が話をしながら歩いて来ました。話をしていたので特に気にも止めていなかったのですが、思いもかけずに大きな明るい声で「おはようございます」との挨拶がありました。私も「おはようございます」の挨拶をして通り過ぎました。その後の、とても清々しい気持ちを今も覚えています。

○ある日、量販店に買い物に行った時のことです。必要な品物をいろいろ探したが見つからない。あげくに

店員さんに聞いてみたらやはり置いてないとのことでした。困った顔をしているのがわかったのか店員さんが近くに置いてある店の行き先を暑いのににもかかわらず屋外に出て事細かく教えていただきました。その時は感謝の気持ちで一杯になりました。

このような出来事は、日常生活において経験されて清々しい気持ちになった方も多いと思います。また、この反対に冷たい態度や言葉で不愉快な気持ちになったこともあると思います。現実にはこのようなケースの方が多いのではないのでしょうか。

私たちは、相手から笑顔や優しい言葉を受けると清々しい気持ちになったり、楽しい気持ちになったりもします。私たちは、自分の感情のままに行動するのではなく、言葉を少し控えたり、相手を思いやる気持ちがあれば清々しい気持ちになったり、楽しい気持ちになったりすることが社会生活の中で増えていきます。

このような相手を思いやる気持ちこそが人権教育の一歩ではないかと思っています。

見遊館より

のびる けんを作しましょう！

9月19日(土) 午後2時から、のびる けんを作しましょう！

紙のけんを、ぐーんとのはしてあそびましょう！
 参加御希望の方は生涯学習センター内見遊館まで申込みしてください。

参加費：無料。

映画上映会のご案内

9月12日(土) 見遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場 所 見遊館内 集会室

作 品 名 愛少女ポリアンナ物語

上映時間 1回目 10:00~11:10

2回目 15:00~16:10



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館 38-0211(内線856)

伊方スポーツセンターより

エアロ・ズンバ教室 9月12日

●午後7:00~8:00

(内容)

- 音楽に合わせて無理なく楽しくご自分のペースで体を動かします。初心者でも大丈夫！
- 定員15名 事前予約お願いいたします。

受講料無料!!

ヨガ体験教室 9月18日

●午後7:00~7:50

(内容)

- 初心者の方を対象とし、基本的なポーズを行います。初めての方、体の硬い方でも大丈夫！
- (受講料)
200円(施設使用料のみ)
- 定員15名 事前予約お願いいたします。

●なお詳しいお問い合わせは下記にご連絡下さい。
 伊方スポーツセンター ☎ 38-1100
 ☎ 38-0776

報 文 芸

伊方俳句会

子等^{こら}発ちて俄かに淋^{さみ}し遠花火

井上良枝

向日葵^{ひまわり}や気丈な友が一人住む

上田サチエ

児等^{こら}は居ず校舎窓辺に合歓の

上田幸香

花
夕焼けて岬十三里浮きにけり

山崎美喜

湯上りに配る団扇や湧く笑顔

石井義夫

はつきりとした寝言いふ熱帯

渡辺日出子

夜
風鈴のちちりり紙の舌足らず

門田千枝

尺八の澄む音^ね法話の僧涼し

池田君子

長梅雨に上衣脱いだり羽織つたり
篠川勝子

喜雨ありて今年安泰青蜜柑
足利敦子

青田路四キロコース馬車に揺れ
明神つた子

詫び言も繰りごとも混ぜ墓洗ふ
梶谷千代子

花火果て残る余韻^{よゐん}や渋滞車
長野しづ子

畑仕事汗のタオルを首に掛け
辻 満晴

師の便り思い出一杯夏が来る
宇都宮睦子

弾む音梅雨の晴れ間の草刈機
宇都宮法子

初夏の昼孫の昼寝につき合い
篠川晴子

挽^もぎたての胡瓜食卓彩そえる
菊池ましえ

ビル街の片陰長し昼下り
松坂正子

抱かれて鬼に泣く児や里神樂
上田益男

垣間見る庄屋の跡地花菖蒲
田中初子

浮上する海士の磯笛息荒し
二宮寿賀子

流星の一瞬^{ひととき}光る夫の忌に
木戸悦子

思い出を友と語りて夏祭り
本田光男

雑草を揺るがし進む青大将
佐々木サチ子

一輛車青田の宇和をゆつくり
と
佐々木忠雄

腰伸ばしみかん摘果ははかど
らす
浅井ミドリ

昭和史をそのまま八十路の終
戦日
大星幸子

雑草の中でひっそりおみなえ
し
結城励子

猿蟹だねと笑って嫁と摘果す
る
井上幸子

夏まつり花火きれいだと思う今
小関秀次

好きな人手をしつかりと紅芙
蓉
佐々木マサ子

朝顔もむらさき色で咲いてい
る
松下イトエ

おめかしやちよつとお出かけ
更衣
吉上マツエ

瀬戸句会

音楽をかなでる虫よありがと
う
八代征雄

さるすべり静かな路地の昼下
がり
岡本 登

朝早く祈る心に夏が来る
加藤慶子

こもればの動きは早し朝の涼
吉見福子

日鵬の大きな呑や雲の峰
佐々木 煦

鈴生りの枇杷覗きたる下校の
子
佐々木禮子

甘夏やなり素朴にて味は良し
福岡 博

西瓜花いとし児のごと交配す
木田英二

窓の下水着華やぐ渚かな
道下雅勝

叢^{くさむら}に群れて鬼百合燃え咲けり
大野律子

夏萩の花のこぼれし散歩道
安田増子

特攻の若き遺影に夏の空
長谷美久仁

夫と来て出征兵士の墓洗ふ
山本タカエ

プールの子海の楽しさ知らず
して
高地瑠美子

かたつむり殻より細い道を行
く
松本ツタ子

梅雨さ中一日ふたつの樞行く
西上ミツヨ

再会の記念写真や梅雨晴間
阿部ヨシ子

霧の濃く汽笛鳴り合ふ夏至の
朝
菊池タツエ

熱帯夜二度も三度も夫をみて
中村千代香

子の墓前合掌するに夏の雨
池上松子

父と娘の遅れ言ひつつ夏肥撒
く
木原敬明

蠅叩き昔ながらの夫の作
塩崎信子

帰りに涼風に会ふ朝墓参
池上 馨

梅雨空の村にとまるや救急車
池井為吉

三机句会

あみだ句会